

今シーズンも来ました

1 2 月会山行 小喜茂別岳(970m)

日 時：H29年12月10(日)

山行リーダー 長沼

スキー：L:藤木(晴)、S:西田、小山内、澤田、渡辺、酒井、水江、若林、笹山

スノーシュ：L:藤木(た)、S:永宮、太田、八重樫、荒谷、門馬、鈴木

- 7:00
- ・伊達道の駅に集合(15名)
 - ・週間天気予報では、余り良い予報ではなかったけれど、寒さもさほど気にならず、皆元気に集合。
 - ・本日の山行を楽しむ者達ばかりのようです。
- 8:30
- ・黒川橋駐車場。
 - ・合流組(札幌より)二人も到着。早々に登山口へと歩き始める。
 - ・17名揃って歩く様は、パワーが溢れています!!
- 8:45
- ・登山開始。
 - ・体操、ビーコンチェックを終え、スキー班を先頭にスノーシュ班も続いて歩きだす。
 - ・積質・積雪ともに申し分ない位で、大いに楽しめそうです。



・サクッサクッと足に感じる心地よい響き。さまざまな雑音を消してくれるかの様に、そんな静寂の中にいる私達。

- ・スキー班と付かず離れずに歩いて行くつもりなのに、どうしても遅れがちな我々。何度かの体温調整、水分補給、行動食捕り。時には視線を周りに移し、雪の芸術をみる!!
- ・自然が作り出す造形美に歓声上がる。

11:40 ・頂上

- ・ツエルト2張。昼食タイムです。
- ・私たちのツエルト、何故かファスナーが締まらない。半開きでも暖かいので、隙間からの雪景色を眺めつつ、賑やかな食事(何があっても…)

12:30 ・ 下山

- ・ スノーシュ班、一足先に歩き始める。すぐに横切って行くスキー班。それぞれ思う存分楽しんでいる～～。
- ・ 今年は中間部から左手、沢コースへとスキー班は滑って行く。新しいコースですね。スノーシュは、今までと同じコースをお互い気遣い、助け合い、喜びも共に『ひたすら』歩き続ける。(ア・リ・ガ・ト・ウ)

14:00 ・ 駐車場。

- ・ 合流班(札幌組)とは、お別れです。
- ・ 私たちは『いこいの湯』で汗を流し、ここの駐車場で、恒例『お別れの儀』をとり行う。

天候・積雪に恵まれ、怪我もなく、全員元気で一日を楽しめたことに感謝。

リーダー、ドライバー、会計の方々、お世話に成りました。

皆様、お疲れさまでした。



記 鈴木
写真提供 若林